



平成29年度 7月号 No.4

絵本から飛び出したおやつ



あらすじ～

アイスママは、庭にあるかき氷のお花に、色とりどりのシロップをかけていました。するとそのシロップがこおり山にあるという事を耳にしたアイスキッズたちが、こおり山まで冒険に出るお話です。

この日のおやつは、ソフトクリームでしたが、アイス繋がりて、この絵本を選びました。

この日は、ランチルームでおやつを食べました。2歳児さんにとっては、保育園での初めてのソフトクリームをランチルームで食べられるということで、機械から出てくるソフトクリームに興味津々でした。3歳以上児さんも毎年食べているのですが、この日は、みんなの目がキラキラ輝いて、機械から出てくるソフトクリームに釘付けでした。

絵本には、いろんな味のアイスクリームが出てきて、子どもたちは、「イチゴ味が食べたい。」や「かき氷がいいな。」などいろいろな声がありましたが、保育園のソフトクリームは、みんなチョコとバニラのミックスなので、選択肢がありませんが、みんな美味しそうに食べていました。



年長さんの食育の様子

食育の時間に、県の食育のマスコット人形“食べんばくん”が旭ヶ岡保育園にやってきました。これは、県庁の主催で子どもたちにたくさんご飯を食べてもらい、食べんばくんのよう大きく成長してもらうようにと県庁の方から来てもらいました。子どもたちに、「今日は、スペシャルゲストが来ています。」と紹介すると、キョロキョロし始め、登場した“食べんばくん”に驚いたようでした。

食べんばくんに「どうして、そんなに大きいんですか？」などいろんな質問したり、残りの時間は、触れあいタイムで握手をしたり、ハグしたりと子どもたちは、喜んでいました。



～3色の食品群～

今月から、赤・黄・緑の食品群を食べるとみんなの身体の中で、どんな働きをするのかを話しました。「赤の食べ物は、肉・魚・豆・卵などがあり、みんなの血や肉になり、黄の食べ物は、うどん・ごはん・バター・牛乳などがあり、熱や力を作ります。緑の食べ物は、野菜・きのこ・果物などで身体の調子を整えてくれます。」と言うと、「食べ物は、食道を通っていくとよ！」言う子どもがいて、「良く知っているね。」と感心しました。

この内容は、まだ始めたばかりなので、今後も続けていく予定です。子どもたちの食に関する成長を楽しみしておいて下さい。



暑い日が続いていますが、保育園でも熱中症に気を付けながら水分補給が細目にできるように、給食とおやつの時間にお茶を足しています。その時に、氷がたくさん入っている子や水筒の半分までしか入っていない子がいるようです。子どもたちの体調を守るためにも、水筒いっぱいにお茶を入れ、冷蔵庫から出した温度でお願い致します。